

明けましておめでとうございます。

昨年から猛威を振るっている、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）はいつまで続くのでしょうか。新型コロナウイルス感染症は人類にとって今まで経験したことのない新しいタイプのウイルスです。インフルエンザと同じように、通年感染を起こすウイルスになると思われます。私達が行うべきことは、3密を避けること、今までは違う日常生活を送ることです。医学、医療は進歩しています。世界中の研究者、医療従事者は頑張っています。対策、治療法ができるまで、地域の医療機関として、何ができるか、何をすべきか、職員一同絶えず考えながら、診療を行っていきたいと思います。

COVID-19は日本の医療の在り方を変えています。外来診療、入院、手術、がん治療、検診、検診のあり方、オンライン診療など、みんな考えて、新しい医療を創っていかねばなりません。今年はやるべきことの多い一年です。本年も職員ともどもよろしくお願いいたします。

理事長・院長

佐々木啓吾



明けましておめでとうございませす

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で東京オリンピックも延期になりスポーツ活動も自粛せざるを得ない状況でした。当院は徹底した感染防止対策を取りながら患者様が安心して治療が出来るよう万全を期しております。横浜鶴見スポーツ&膝関節センターの特徴としてスポーツ障害に対して早期にMRI等にて診断し、スポーツ復帰に向けて関節鏡手術やリハビリ指導を行っております。またもう一つの特徴として、中高年の患者様の変形性膝関節症に対してなるべく人工関節に頼らない関節鏡を併用した高位脛骨骨切り術を行っておりますので外来で気軽に相談してください。まだまだ新型コロナウイルス感染症は沈静化には至っていない為、先の見えない日々が続いておりますが、本年も横浜鶴見スポーツ&膝関節センターをよろしく願います。

副院長・

横浜鶴見スポーツ&

膝関節センター長

堀之内達郎



あけましておめでとうございます。

2020年は、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行するなど厳しい一年になりました。新しくやって来る2021年は、コロナ禍を皆で乗り越えて、明るく笑顔に満ちた年にしたい、そんな思いを込めて職員一同、より満足頂ける医療を提供できまますよう邁進する所存でございますので、皆様のご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い致します。

2021年が皆様に取りまして良い年になりますことを御祈りつつ新年の挨拶とさせていただきます。

事務長

齊藤昭記



明けましておめでとうございます

昨年より世界中を震撼させている新型コロナウイルス感染症は、いまだ終息せず、年末から第3波による感染拡大で各地でのクラスター発生や医療現場がひっ迫状況の二ユースが飛び交う中で新年を迎えました。

感染拡大を防ぐために新しい生活様式が求められており、当院においても患者様やご家族の方々に面会の制限、来院時の検温、マスクの着用、予約による発熱外来等でご協力をいただきありがとうございます。

今後も佐々木病院の看護部は、引き続き感染対策に取り組んでいくとともに、患者様やご家族の方々に信頼され、安心していただける医療、看護の質の向上にむけて一層努力してまいります。

そして地域にねぎした佐々木病院の外来は、新型コロナウイルス感染症の脅威に立ち向かうため一人一人が標準予防策の徹底を図り、患者様が安心して受診していただけるよう笑顔忘れず頑張っております。

内視鏡検査室においても感染対策に取り組み、安全・安楽に検査が実施できるように検査前・検査中・検査後も患者様に寄り添った看護を行っていきます。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに皆様にとって明るい一年となるよう心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

看護部長代行

小田島美恵



あけましておめでとうございませす。
昨年は、皆様もコロナウイルスに罹
患するのではないか。という不安を
常に抱えながら過ごしてこられたと
お察しします。

私共も、コロナという未知のウイル
スを病院・病棟に入れなない為、色々
な感染対策に取り組んで参りました。

4階病棟は主に内科疾患の患者様の
看護をしております。今年も引き続
き気を引き締め感染対策を行い、患
者様に安全で安心した看護が提供で
きるよう病棟看護師一丸となつて努
力して参りたいと思っております。

看護部病棟4階

師長 浅井恭子



明けましておめでとうございます

昨年はコロナという未知のウイルスに翻弄された1年であり、皆様におかれましても様々な規制や対策の中、大変な日々が続いているかと思えます。入院生活に関しても、患者様にはご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。まだまだ出口の見えない状況ですが、患者様が安全に入院生活を送れる様、感染対策をしつかり行い皆様を受け入れる体制を継続して整えていきたいと思えます。

今年も私ども3階病棟は、疾患に関わらず地域の皆様がご自宅や社会での生活復帰をする上で必要なリハビリ・看護が提供され、患者様それぞれが目指す場所に到達できよう、医師・看護師・リハビリ・ソーシャルワーカーと協働し退院支援に取り組んでいくと共に自己研鑽に努めていきたいと思えます。本年も宜しくお願い致します。

看護部病棟3階

師長 伊藤美保子



明けましておめでとうございます。昨年度は、新型コロナウイルス感染症流行のため、当院では標準予防策・経路別予防策の徹底、発熱外来の設置、環境整備、職員の健康管理等、様々な対策を立て、職員全員で取り組んできました。玄関での検温、発熱者外来を設置については、患者様皆様のご理解・ご協力を賜りまして大変感謝しております。

今年度も流行は続いております。新型コロナウイルス感染症だけでなく、様々な感染症から外来・入院されている患者様を守れるよう、安全な環境を提供できるように、職員一同で感染予防策に取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

感染管理室

師長 依光貴子



明けましておめでとうございませう。昨年、新型コロナウイルスにより、大変な年となりました。

当院手術室では、感染対策を実施し、患者様が安心して、手術を受けられるよう、環境を整えております。

手術は整形外科と眼科を実施しており、整形外科は、横浜鶴見スポーツ&関節センターの設置により、スポーツ障害、膝関節症などの膝関節の手術を多く行っています。

眼科は、白内障、硝子体の手術を行っています。手術室は、医師、麻酔科医、看護師、看護補助者が一丸となり、患者様に安心して手術を受けてもらえるよう、安全で安心できる医療、看護の提供に取り組んでいます。

手術を受ける患者様にとって、日常生活に支障をきたさず怪我、病気そのものの不安に加え、麻酔や手術に対する不安、疑問にお答えし、不安の軽減に努めていきます。今年も宜しくお願いいたします。

手術室 主任

秋田 奈月代



あけましておめでとうございいます。
昨年も、保険証のご提示・自動再来
受付機での受付・お名前の確認にご
協力頂きありがとうございます。
また、検温・手指消毒の実施にも感
謝申し上げます。
本年も、感染防止対策の強化も含め、
受付・会計での細やかな対応を心が
けて行きますので、どうぞよろしく
お願い致します。

フロントサービス課
課長 山田多鶴子



明けましておめでとうございませす。昨年から続くコロナ禍で自粛ムードのある新年を迎えることとなりましたが、放射線科では昨年春に当院初となる新世代装置・FPD形式のマンモグラフィー装置が稼働を始めました。この方式により更に検査性能の向上が期待されるものとなりました。乳がん検診や乳腺外科におかかりになる方々に有用な医療情報の提供に力を発揮してくれるものと思っております。衰えを知らないコロナ対策の一環として、装置の消毒等に気を配り受診される皆様に安心して検査を受けていただき、地域医療の一助となるよう放射線科一同で努めて参ります。本年も宜しくお願い致します。

放射線科

科長 石井雅裕



明けましておめでと〜うございます。

昨年はCOVID-19（新型コロナウイルス）感染症により大変な一年でした。整理機能検査科では、感染対策チームのメンバーを中心に感染対策に努め、安全に検査データを提供できるといふよう日々業務に取り組みました。

昨年末から最新型の感染症遺伝子検査装置を取り入れ、発熱患者の原因を即座に判定し、早期治療に繋がられるようになりました。

今年も院内感染防止の為、感染予防策の基本である手指衛生・標準予防策等を確実に、冠者様が安心・安全に治療できるといふ様、より一層感染防止対策に最善を尽くし検査を行って参ります。

地域の皆様に親しまれ、信頼と安心の検査室を目指し、頑張っていきます。

今年もどうぞ宜しくお願い致します。

生理機能検査科

科長 三河浩美



明けましておめでとうございます。
昨年より薬剤師として佐々木病院に
着任し、入院患者様にはどのよう
すれば退院後、間違えずにお薬が飲
めるかを考えながら業務に携わって
まいりました。

しかしながら、少ない人員で十分に
ベッドサイドへ伺うことが出来ず大
変申し訳なく思っております。

今年はまだ少しベッドサイドへ伺い、
患者様から顔が見える病院薬剤師
を目指していいこうと考えておりま
す。

今年も宜しくお願い致します。

薬剤科

科長 中村 岳征



明けましておめでとうございます。リハビリテーション科は昨年2名のスタッフを迎え新しい風が舞い込んできました。

昨年は新型コロナウイルス感染症の流行に伴い感染拡大予防として、外来リハビリでは完全予約制を導入させていただきました。今までと同様、患者様の安心・安全面に配慮していきます。不慣れな点があるかと思いますが、ご理解のほど宜しくお願いいたします。

リハビリテーション科スタッフ一同、地域の皆様に親しまれ、質の高いリハビリテーションが提供できよう励んでおります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

リハビリテーション部

副主任 大櫻 達郎



あけましておめでとうございます。
昨年は、全世界で人類の生活様式が一変した年でした。

コロナ禍においては外出を控えなければならず、受診をも躊躇されたのではないでしようか。そんな中ご来院くださり、その際には、マスクの着用、手指消毒および検温にご協力いただき、ありがとうございました。

まだ出口の見えないこの状況では、日頃から睡眠と栄養を充分とり免疫力を高めておくことが大切です。一方、外出を制限するあまり運動不足になりがちです。心身ともに健康であるためには適度な運動も欠かせません。

今年は、昨年の経験を踏まえ、人類の叡智を集結して一刻も早く収束することを願うとともに、皆様のさらなるご健康をお祈りいたします。

栄養科も、引き続き感染予防策を徹底し業務に従事してまいりる所存です。

本年もよろしくお願いいたします。

栄養科 管理栄養士

川上 万里



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年、新型コロナウイルスの拡大により、人の往来や外出する機会が減り、生活様式の変化をよぎなくされました。外出自粛の中でも、私共訪問看護師は感染予防に努めながら、変わらず在宅へ訪問し、看護ケアを提供してきました。常に緊張の日々です。未だ、感染者数や重症の方が増え不安はありますが、こんな時だからこそ皆が力を合わせ困難を乗り越え、ひとりひとりが感染させないように意識を持つことが収束の一步、明るい未来に繋がると信じております。私共も、皆様が安心して療養生活が送れるように職員一同頑張つて参ります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

鶴見東訪問看護ステーション

所長 渡辺久江



あけましておめでとうございます。
昨年は武漢で発生した新型コロナウイルス感染症があつという間に世界に広がり、昭和・平成を経てなお人類は感染症の脅威に晒される小さな存在なのだと思えて感じた年でした。

感染予防のため、病院や介護施設では厳重な面会制限がかかります。そんな中で最期まで家族で過ごしたいというごく当たり前の要望が多く聞かれ、時代のニーズにより昨年は多くのご利用者様をご家族様とともにお看取りをさせていただきました。ご家族より「最後は私の名前を言ってくれたのよ」「亡くなる前の晩にたくさんの思い出話ができました」など伺うと悲しい中にも少しの希望を見出すことができ、さらに良いお看取りをできるよう精進しなくてはと思います。コロナ禍の今だからこそその家族の絆でした。

今年もお看取りを含め在宅でリハビリテーションや療養をされている全ての方々に少しでも前を向いていただけるお手伝いが出来たらと考えております。スタッフ一同研鑽してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

鶴見北訪問看護ステーション

所長代行 雨宮美幸



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
2020年は、新型コロナウイルスの流行で、
当たり前の生活が大きく変わる年となりました。当園も例外ではなく、集団生活の中で
感染症対策を徹底しながら、子どもたちの
心身の健やかな成長と、人と関わることで得
られる学びを同時に守っていくことの難しさ
を肌で感じ、日々工夫しながら全力を注いで
います。

また横浜市では「保育・教育宣言」が策定
され、多様化する保育・教育施設の全ての職
員が、乳幼児期の子どもたちと関わる上で
何を大切にするかの基本が示されました。
目まぐるしく変化する社会の中、基本を振
り返ることを忘れず、これからの未来を生き
ていく子どもたち一人ひとりが必要な力を
培っていけるよう、職員一同、邁進して参りた
いと存じます。

2021年が、子どもたちの未来、そして
地域の皆様方にとりましても明るい歳にな
りますことをお祈り
申し上げます。

夢パンダ保育園

園長 丸山緑里

